

寺報 善巧

ぜん ぎょう

発行
〒 938-0862 富山県
黒部市宇奈月町浦山497
白雪山 善巧寺
TEL (0765) 65-0055
FAX (0765) 65-0975
URL <http://www.zengyou.net>

永代祠堂会

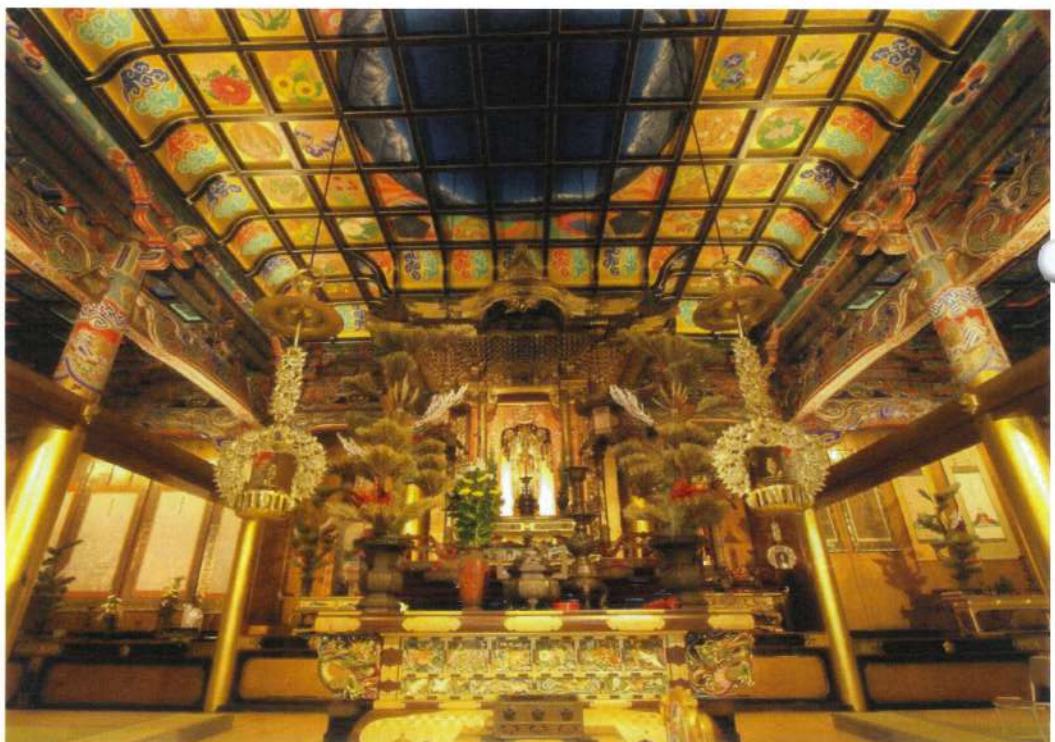
七月十六日～十九日

講師：浦田實磨師

三日	御助成会 (真照寺)	一日	石田・生地・ 中新お講 お盆参り	一日	音沢お講 清掃奉仕 法要準備
四日		二日	子供盆踊り	二日	中陣・窪野 田家柳沢お講 寺族・戦没者法要
五日		三日	雪ん子公演	三日	総代追悼法要 仏婦追悼法要 内陣法名法要
六日		四日		四日	
七日		五日		五日	
八日		六日		六日	
九日		七日		七日	

寺
ごよみ

七月



六月六日、本願寺の第二十四代即如ご門主からまが第二十五代門主に就任されました。初のご消息より、後半をそのまま掲載します。

「宗門の過去をふりかえりますと、あるいは時代の常識に疑問を抱かな

かつたことによる対応、あるいは宗門を存続させるための苦渉の選択と

しての対応など、ご法義に順つてい

ないと思える対応もなされてきまし

た。このような過去に学び、時代の常識を無批判に受け入れることがないよう、また

苦渋の選択が必要になる社会が再び到来しないよう、注意深く見極めていく必要があります。

宗門の現況を考えます時、各寺院にご縁のあること、寺院にご縁のな

ご消息

自信教人信のお言葉をいただき、現代の苦悩とともに背負い、御同朋の社会をめざして皆様と歩んでまいりたいと思いま

す。

(龍谷門主 釈専如)

い方々に対しても、いかにはたらきかけていくのかを考えることも重要です。本願念佛のご法義は、時代や社会が変化しても変わることはあります

せんが、ご法義の伝え方は、その変化につれて変わつていかねばならない

でしょう。現代という時代において、どのようにしてご法義を伝えていくのか、宗門の英知を結集する必要があります。

また、現代のさまざま

な問題にどのように取り組むのか、とりわけ、東日本大震災をはじめとする多くの被災地の復興を

どのように支援していくのかなど、問題は山積しています。

総代会

六月七日

十五名の出席者で総代会が行われました。住職と責任役員の挨拶に続き、新総代へ委嘱書が授与されました。

議長は責任役員の有馬文義さんが選出され、議長より書記に柄澤光雄さんが選出されました。

平成二十五年度の行事報告、会計報告に続き、会計監査の佐々木護さんより、監査報告が行われ

ました。平成二十六年度の予算案は、前年度の厳しい収支状況を踏まえ、縮小予算で組まれています。昨年度の報告、員の拍手で承認されました。

その他の事項としては、大遠忌法要記念事業の収支報告、強風被害の収支報告が行われました。いずれも、残金は今後の蓄えとして定期預金されました。

佛教婦人会役員	
会長	船屋昭子
副会長	東狐悦与
会計	植木智恵子
書記	森岡和子
監査	尾村幸枝
尾澤和子	



総代会役員

責任役員	有馬文義
総務部長	中坂岩雄
副部長	嶋田藤一
副部長	柄澤光雄
副部長	澤田 正
副部長	船屋幸弘
副部長	久田智登司
教化部長	鬼原 猛
副部長	福澤 弘
副部長	中村和夫
会計監査	佐々木護
	森岡栄一

大遠忌法要実行委員会 記念事業収支報告会	
五月二十八日	平成二十年から発足されました。

(収支の詳細は別紙参照)
その内容を後日総代会で報告し承認されましたことをここに報告致します。

この報告会をもつて実員会が総代会に先立つて行われました。

平成二十一年一月十二日の臨時総代会を経て、全門徒説明会、各地区説明会、趣意書発布に至るまでを振り返り、事業計画の収支報告を行いました。

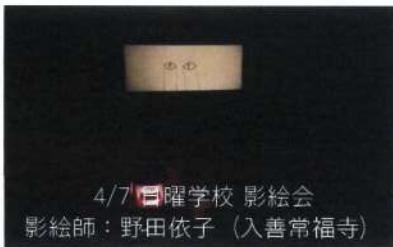
懇志金は初年度に三千五百万円、二年目には目標額の四千五百万円を超えて、その後も順調に集まりました。

平成二十五年十月に大遠忌法要が厳修され、決算時五千七百九十八万六千円となり現在に至っています。





お釈迦さまの誕生日をご縁に、チューリップを飾り付けて10組の赤ちゃんをお祝いしました。



県内外より400名以上の方がご来院下さいました。

体も心も健やかに。

子供たちと影絵を楽しみました。



日中は「精進料理教室」、夜は視覚を遮断して他の感覚を研ぎ澄ます「暗闇ごはん」



今回で8回目となるお寺の音楽会。チケットは今年も即日完売、大盛況でした。

えいたいしどうえ 永代祠堂会

ご門徒の方々のご先祖をご縁につとまる法要です。「祠堂」とは、お堂を祠る（まつる）ということで、門徒の方々の寺をまもる志のことです。その志「布施」に対して法施が永代経です。大事にお勤めいたしましょう。

七月十六日（水）

午前十一時 お講

午後一時 寺族・戦没者物故者追悼法要

十七日（木）

午後一時 総代物故者追悼法要

※御年忌（ごねんき）の様式でつとめます。
内陣への行道にご参加下さい。

十八日（金）

午後一時 仏教婦人会物故者追悼法要

※故人のお写真や位牌をお持ちの方はお持ち下さい。

十九日（土）

午前十時 内陣法名法要

午後一時 内陣法名法要

※内陣法名にお焼香しましょう。



清掃奉仕

七月五日午前八時半
(雨天順延)

お盆まいり

八月十六日午前十時半

子供盆踊り

八月十七日午後六時半

雪ん子定期公演

八月二十四日午後七時



六月二十七日に第六回パークゴルフ大会が行われました。穏やかな天気の中、ホールインワンも二名（福澤弘さん、神子巧照さん）飛び出し盛り上がりました。優勝は激戦の末、越後光男さんが受賞されました。

何を守り、何を変えていくのか。ともにこれらのお寺の在り方を建設的に語り合えるようなお寺でありたいと願っています。そのためにも、まずは行事へご参加下さい。皆様のご法事、永代祠堂会でお待ちしております。

卷頭に掲載したとおり、本願寺のご門主が法統を継承されました。

「法統継承式」には、善巧寺から副住職教隆と前坊守玲子が出席しました。当日は全国から八千人の参拝者が参加されたそうです。ご門主のお言葉、前門主のお言葉、現代における浄土真宗の在り方を深くお考えになつておられ、末寺の住職としても身に迫る思ひです。

合掌

